

2025年2月6日
西日本旅客鉄道株式会社

山陽新幹線 トンネルからのコンクリート片剥落について

2025年2月6日、山陽新幹線三原駅～東広島駅間のトンネル内で、コンクリート片が剥落していることを確認いたしました。ご利用のお客様には大変ご不安・ご心配をおかけし、申し訳ございませんでした。

1 発見日時

2025年2月6日（木）0時45分頃

2 発生場所

山陽新幹線 三原駅～東広島駅間 新庄トンネル（広島県竹原市田万里町）

3 概況

2月6日（木）0時45分ごろ、線路巡回中の当社社員が、山陽新幹線・三原駅～東広島駅間（東広島駅より東京方面へ約9キロ付近）のトンネル内でコンクリート片を拾得しました。現地調査の結果、トンネル上部からコンクリート片が剥落していること及び新たに剥落する恐れがないことを確認しました。

※新幹線の構造物の強度に影響はなく、列車は通常運行しています。

4 落下物

コンクリート片…最大 縦70mm×横50mm×厚さ20mm 他6片

総重量…合計約380g（最大片約70g）

落下高さ…約7.2m

5 原因

コンクリートの劣化及び列車振動により部分的に剥離したと推定しております。

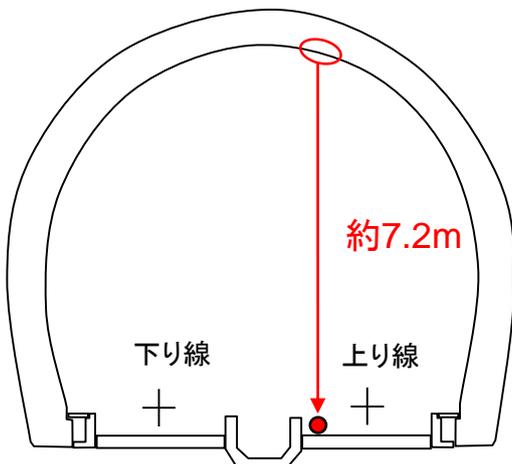


図1：現地略図



写真1：現物写真